



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 ポラリス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3010 URL <https://www.polaris-holdings.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田口 洋平  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 最高財務責任者 (氏名) 細野 敏 TEL 03-5822-3010  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	48,469	73.8	4,042	44.1	2,896	53.0	4,596	76.1
2025年3月期	27,881	23.7	2,804	△17.1	1,893	△27.4	2,611	△20.8

(注) 包括利益 2026年3月期 4,494百万円 (59.9%) 2025年3月期 2,811百万円 (△16.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	19.66	-	15.2	4.2	8.3
2025年3月期	16.90	16.83	14.8	4.2	10.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 -百万円 2025年3月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	69,205	32,156	46.5	137.47
2025年3月期	67,175	28,329	42.2	121.19

(参考) 自己資本 2026年3月期 32,156百万円 2025年3月期 28,329百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	5,806	△2,127	△3,705	7,160
2025年3月期	4,285	△3,876	4,043	7,196

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	-	0.00	-	3.00	3.00	701	17.7	3.4
2026年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00	1,170	25.4	3.9
2027年3月期(予想)	-	0.00	-	5.00	5.00		73.1	

### 3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,500	12.4	4,200	3.9	3,000	3.6	1,600	△65.2	6.84

(注) 詳細は、添付資料3ページ「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	233,914,680株	2025年3月期	233,754,680株
2026年3月期	1,754株	2025年3月期	1,674株
2026年3月期	233,850,264株	2025年3月期	154,443,974株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当期の経営成績・財務状態の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報の注記) .....	16
(重要な後発事象の注記) .....	16

## 1. 当期の経営成績・財務状態の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2025年4月～2026年3月）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇や円安の影響に加え、2025年11月以降に中国政府より発せられた日本への渡航関連の注意喚起、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

ホテル・観光業界におきましては、訪日外国人旅行者数の増加や国内旅行需要の回復を背景に、インバウンド需要の拡大が宿泊需要を牽引し、引き続き堅調に推移いたしました。日本政府観光局公表の訪日外客統計資料によると、3月の外客数は単月として過去最高を更新するなど、高水準で推移いたしました。また、中国以外の国・地域からの訪日客数も拡大を続け、外国人延べ宿泊者数も増加傾向で推移いたしました。一方で、中国政府による日本への渡航自粛要請等や中東情勢の緊迫化など、一部地域における訪日需要への影響が懸念される状況もみられました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、2024年12月に実施した株式会社ミナシアとの経営統合による事業規模拡大や運営体制強化を推進するとともに、『KOKO HOTEL 大阪なんば 千日前』（大阪市）、『ホテル ふたり木もれ陽』（静岡県伊東市）、『yugen kyoto shijo』（京都市）等、新たに8ホテルを開業いたしました。また、「KOKO HOTELS」へのブランド統合に向けたリブランドを推進するとともに、運営予定ホテル数の拡大を通じて、ホテル運営プラットフォームのさらなる拡大を推進いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は48,469百万円（前期比73.8%増）、営業利益は4,042百万円（前期比44.1%増）、経常利益は2,896百万円（前期比53.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は4,596百万円（前期比76.1%増）となり、前期に比べ大幅な増収増益となりました。これは、ホテルマーケットが堅調に推移したことに加え、2024年12月に実施した株式会社ミナシアとの経営統合の効果及び新たに9ホテルの運営を開始したこと等により事業規模が拡大したこと、並びに当社グループ運営ホテルの客室稼働率及び平均客室単価（ADR）が堅調に推移したことによるものであります。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、近年の業績回復及び今後の事業計画等を踏まえ、税務上の繰越欠損金に係る繰延税金資産を計上したことに伴い、法人税等調整額（益）1,857百万円を計上したこと等により大幅な増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ホテル運営事業

ホテル運営事業は、売上高48,435百万円、営業利益5,099百万円となりました。当社グループでは、2025年4月に「KOKO HOTEL 沼津インター」及び「KOKO HOTEL 沼津駅前」、5月に「KOKO HOTEL 大阪なんば 千日前」、7月に「ホテル ふたり木もれ陽」、8月に「KOKO HOTEL 東京西葛西」及び「KOKO HOTEL 横浜鶴見」、9月に「yugen kyoto shijo」2026年2月に「コンパスホテル名古屋」と新たに8ホテルの運営を開始するなど、ホテル運営プラットフォームの拡大を進めております。

#### ホテル投資事業

ホテル投資事業は、売上高35百万円、営業利益35百万円となりました。当社が運営を開始した新築ホテル「KOKO HOTEL 大阪なんば 千日前」は、スポンサーであるスターアジアグループと2025年5月に共同出資した物件であり、安定的な運営を進めております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は13,934百万円となり、前連結会計年度末に比べ832百万円増加しました。これは主に売掛金が684百万円増加したことによるものであります。固定資産は55,271百万円となり前連結会計年度末に比べ1,198百万円増加しました。これは主に投資その他の資産が3,302百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は69,205百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,030百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は9,171百万円となり、前連結会計年度末に比べ942百万円増加しました。これは主に未払費用が434百万円、未払金が398百万円増加したことによるものであります。固定負債は27,878百万円となり前連結会計年度末に比べ2,738百万円減少しました。これは主に長期借入金が2,751百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は37,049百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,796百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は32,156百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,826百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益4,596百万円及び剰余金の配当701百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は46.5%（前連結会計年度末は42.2%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、前連結会計年度末に比べ35百万円減少し、当連結会計年度末には7,160百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5,806百万円（同35.5%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が2,840百万円、減価償却費が1,748百万円、及び支払利息が1,186百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,127百万円（同45.1%減）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出1,500百万円、有形固定資産の取得による支出531百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3,705百万円（前年同期は4,043百万円の獲得）となりました。これは、長期借入金の返済による支出2,376百万円、リース債務の返済による支出629百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、インバウンド需要の継続的な拡大や国内旅行需要の回復が期待される一方で、地政学的リスクの高まりによる国内経済及びインバウンド需要への影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続くものと認識しております。

このような環境のもと、当社グループでは、本日公表いたしました新中期経営計画の達成に向け、ホテル運営プラットフォームのさらなる拡大を推進してまいります。

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (2026年3月期)	翌連結会計年度 (2027年3月期)	増減率
売上高	48,469	54,500	12.4%
営業利益	4,042	4,200	3.9%
経常利益	2,896	3,000	3.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,596	1,600	△65.2%

(ご参考) のれん償却費及び法人税等調整額調整後の業績予想

2024年12月に株式会社ミナシアを子会社化したことに伴い、新株を発行したこと、並びに連結決算において年間約13億円の「のれん償却費」を計上していることから、当社ではグループ全体での実質的な会社の収益力を表すのれん償却費控除前の各利益を重視しております。

また、2026年3月期において、法人税等調整額（益）の計上による大幅な当期純利益の増加があった一方、2027年3月期予想においては繰延税金資産の取り崩しに伴う法人税等調整額（損）の計上による当期純利益の減少が見込まれています。これらの要因を排除した実質的な各段階利益並びに増減率は以下の通りです。

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (2026年3月期)	翌連結会計年度 (2027年3月期)	増減率
売上高	48,469	54,500	12.4%
営業利益	5,346	5,504	3.0%
経常利益	4,200	4,304	2.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,043	4,253	5.2%
のれん償却費	1,304	1,304	—
法人税等調整額	1,857	△1,349	—

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢、国際的な比較可能性、利便性の向上、及び投資家からの要望等を考慮の上、検討を続けてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,514,013	7,515,563
売掛金	3,815,875	4,500,265
原材料及び貯蔵品	211,570	247,077
その他	1,573,771	1,704,142
貸倒引当金	△13,402	△32,815
流動資産合計	13,101,826	13,934,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,276,041	17,131,273
減価償却累計額	△6,469,917	△6,977,051
建物及び構築物 (純額)	10,806,124	10,154,222
機械装置及び運搬具	538,880	533,359
減価償却累計額	△438,533	△441,475
機械装置及び運搬具 (純額)	100,347	91,884
工具、器具及び備品	2,396,013	2,415,091
減価償却累計額	△1,808,059	△1,934,675
工具、器具及び備品 (純額)	587,954	480,416
土地	510,860	502,292
リース資産	11,430,160	11,430,160
減価償却累計額	△3,695,022	△4,313,362
リース資産 (純額)	7,735,138	7,116,798
使用権資産	3,036,568	3,831,344
減価償却累計額	△1,010,111	△1,166,148
使用権資産 (純額)	2,026,457	2,665,196
建設仮勘定	45,810	22,313
有形固定資産合計	21,812,688	21,033,121
無形固定資産		
ソフトウエア	49,359	47,945
のれん	25,750,263	24,446,452
その他	36,831	17,517
無形固定資産合計	25,836,453	24,511,915
投資その他の資産		
投資有価証券	2,415	1,537,210
長期前払費用	256,808	259,913
敷金及び保証金	2,543,431	2,627,585
繰延税金資産	3,070,022	4,785,124
その他	551,172	515,913
投資その他の資産合計	6,423,848	9,725,745
固定資産合計	54,072,989	55,270,781
資産合計	67,174,815	69,205,013

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	486,270	428,329
1年内返済予定の長期借入金	1,690,887	2,009,274
リース債務	755,349	704,766
未払金	2,804,949	3,202,580
未払費用	1,720,229	2,154,472
未払法人税等	84,745	76,095
賞与引当金	109,223	178,577
株主優待引当金	—	27,700
その他	577,601	389,158
流動負債合計	8,229,253	9,170,951
固定負債		
長期借入金	15,429,788	12,679,284
資本性劣後借入金	1,800,000	1,800,000
リース債務	12,155,112	12,367,233
繰延税金負債	123,523	—
退職給付に係る負債	53,022	55,863
資産除去債務	227,677	260,668
その他	827,019	715,456
固定負債合計	30,616,141	27,878,504
負債合計	38,845,394	37,049,455
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	26,640
資本剰余金	21,007,884	21,024,524
利益剰余金	7,049,615	10,944,714
自己株式	△2,992	△3,009
株主資本合計	28,064,507	31,992,869
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	264,914	162,689
その他の包括利益累計額合計	264,914	162,689
純資産合計	28,329,421	32,155,558
負債純資産合計	67,174,815	69,205,013

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	27,881,446	48,469,321
売上原価	1,062,838	1,939,215
売上総利益	26,818,607	46,530,106
販売費及び一般管理費	24,014,512	42,488,056
営業利益	2,804,095	4,042,050
営業外収益		
受取利息	23,581	27,524
助成金収入	7,153	1,880
為替差益	3,680	36,404
受取保険金	—	30,897
その他	11,335	48,527
営業外収益合計	45,748	145,232
営業外費用		
支払利息	718,326	1,185,906
支払手数料	212,294	6,322
その他	25,961	99,000
営業外費用合計	956,581	1,291,227
経常利益	1,893,262	2,896,055
特別利益		
解約金収入	—	90,932
特別利益合計	—	90,932
特別損失		
固定資産除却損	—	17,151
減損損失	3,889	118,457
店舗閉鎖損失	—	11,600
特別損失合計	3,889	147,208
税金等調整前当期純利益	1,889,373	2,839,779
法人税、住民税及び事業税	59,085	100,107
法人税等調整額	△780,384	△1,856,686
法人税等合計	△721,299	△1,756,579
当期純利益	2,610,672	4,596,358
親会社株主に帰属する当期純利益	2,610,672	4,596,358

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,610,672	4,596,358
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	200,179	△102,225
その他の包括利益合計	200,179	△102,225
包括利益	2,810,851	4,494,133
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,810,851	4,494,133

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	65,571	2,317,803	4,438,943	△2,992	6,819,325
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	163,765	163,765			327,531
減資	△219,336	219,336			—
株式交換による増加		18,306,980			18,306,980
親会社株主に帰属する当期純利益			2,610,672		2,610,672
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	△55,571	18,690,081	2,610,672	—	21,245,182
当期末残高	10,000	21,007,884	7,049,615	△2,992	28,064,507

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	64,735	64,735	722	6,884,782
当期変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)			△722	326,809
減資				—
株式交換による増加				18,306,980
親会社株主に帰属する当期純利益				2,610,672
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	200,179	200,179		200,179
当期変動額合計	200,179	200,179	△722	21,444,639
当期末残高	264,914	264,914	—	28,329,421

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	21,007,884	7,049,615	△2,992	28,064,507
当期変動額					
剰余金の配当			△701,259		△701,259
親会社株主に帰属する当期純利益			4,596,358		4,596,358
自己株式の取得				△17	△17
譲渡制限付株式報酬	16,640	16,640			33,280
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	16,640	16,640	3,895,099	△17	3,928,362
当期末残高	26,640	21,024,524	10,944,714	△3,009	31,992,869

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	264,914	264,914	28,329,421
当期変動額			
剰余金の配当			△701,259
親会社株主に帰属する当期純利益			4,596,358
自己株式の取得			△17
譲渡制限付株式報酬			33,280
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△102,225	△102,225	△102,225
当期変動額合計	△102,225	△102,225	3,826,137
当期末残高	162,689	162,689	32,155,558

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,889,373	2,839,779
減価償却費	1,145,598	1,747,829
減損損失	3,889	118,457
固定資産除却損	—	17,931
のれん償却額	325,953	1,303,811
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,399	19,459
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△6,235	27,700
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,234	4,005
受取利息及び受取配当金	△23,581	△27,524
支払利息	718,326	1,185,906
売上債権の増減額 (△は増加)	△720,501	△686,920
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△13,025	△37,082
仕入債務の増減額 (△は減少)	43,074	△46,726
未払金の増減額 (△は減少)	197,772	397,634
立替金の増減額 (△は増加)	711,726	47,364
未収消費税等の増減額 (△は増加)	45,701	△319
その他	334,241	190,959
小計	4,667,944	7,102,261
利息及び配当金の受取額	16,725	20,287
利息の支払額	△831,945	△1,208,406
法人税等の支払額	△18,976	△108,191
法人税等の還付額	451,571	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,285,318	5,805,951
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△480,437	△531,320
敷金及び保証金の差入による支出	△21,584	△122,095
敷金及び保証金の回収による収入	5,243	38,991
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△3,423,620	—
投資有価証券の取得による支出	—	△1,500,000
債権譲受けによる支出	△74,825	—
その他	119,159	△12,217
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,876,064	△2,126,641
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△4,808,315	—
長期借入れによる収入	14,555,000	—
長期借入金の返済による支出	△5,769,368	△2,375,558
新株予約権の行使による株式の発行による収入	326,809	—
リース債務の返済による支出	△260,781	△628,749
配当金の支払額	—	△700,444
その他	—	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,043,345	△3,704,767
現金及び現金同等物に係る換算差額	19,998	△10,493
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,472,597	△35,950
現金及び現金同等物の期首残高	2,723,271	7,195,869
現金及び現金同等物の期末残高	7,195,869	7,159,918

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会及び経営戦略会議が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、当社及び子会社の構成単位に分離された財務諸表に基づき、分離された事業サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社は、「ホテル運営事業」及び「ホテル投資事業」の2つを報告セグメントとしております。

「ホテル運営事業」は、主としてホテルマネジメント、コンサルタント、オペレーション、フランチャイズ業務を行っております。「ホテル投資事業」は、主としてホテル不動産への投資業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は損失ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、主に市場価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額
	ホテル運営 事業	ホテル投資 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	27,147,496	733,950	27,881,446	—	27,881,446	—	27,881,446
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	27,147,496	733,950	27,881,446	—	27,881,446	—	27,881,446
セグメント利益又は損 失 (△)	2,943,504	732,870	3,676,374	—	3,676,374	△872,279	2,804,095
セグメント資産	64,198,783	174,756	64,373,539	—	64,373,539	2,801,276	67,174,815
その他の項目							
減価償却費	1,143,908	—	1,143,908	—	1,143,908	1,690	1,145,598
のれん償却額	325,953	—	325,953	—	325,953	—	325,953
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	35,701,179	—	35,701,179	—	35,701,179	14,185	35,715,364

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- ・売上高は、セグメント間取引消去額であります。
- ・セグメント利益又は損失 (△) は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。
- ・セグメント資産は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の全社資産であり、主なものは、運用資金 (現金及び預金) 及び管理部門に係る資産であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額
	ホテル運営 事業	ホテル投資 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	48,434,526	34,795	48,469,321	—	48,469,321	—	48,469,321
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	48,434,526	34,795	48,469,321	—	48,469,321	—	48,469,321
セグメント利益又は損 失 (△)	5,099,007	34,795	5,133,802	—	5,133,802	△1,091,752	4,042,050
セグメント資産	65,177,530	1,537,210	66,714,740	—	66,714,740	2,490,273	69,205,013
その他の項目							
減価償却費	1,735,611	—	1,735,611	—	1,735,611	12,218	1,747,829
のれん償却額	1,303,811	—	1,303,811	—	1,303,811	—	1,303,811
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,179,051	—	1,179,051	—	1,179,051	152,150	1,331,201

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- ・売上高は、セグメント間取引消去額であります。
- ・セグメント利益又は損失 (△) は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。
- ・セグメント資産は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の全社資産であり、主なものは、運用資金 (現金及び預金) 及び管理部門に係る資産であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

I 前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分なため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	フィリピン共和国	合計
24,924,745	2,956,701	27,881,446

(注)売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に区分しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	フィリピン共和国	合計
9,989,357	11,823,332	21,812,688

(注)有形固定資産の所在地を基礎とし、国または地域に区分しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高であって、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分なため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	フィリピン共和国	合計
45,455,283	3,014,037	48,469,321

(注)売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に区分しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	フィリピン共和国	合計
9,274,043	11,759,078	21,033,121

(注)有形固定資産の所在地を基礎とし、国または地域に区分しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高であって、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		計	その他	調整額	連結財務諸表 計上額
	ホテル運営事業	ホテル投資事業				
減損損失	3,889	—	3,889	—	—	3,889

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		計	その他	調整額	連結財務諸表 計上額
	ホテル運営事業	ホテル投資事業				
減損損失	118,457	—	118,457	—	—	118,457

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		計	その他	調整額	連結財務諸表 計上額
	ホテル運営事業	ホテル投資事業				
当期償却額	325,953	—	325,953	—	—	325,953
当期末残高	25,750,263	—	25,750,263	—	—	25,750,263

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		計	その他	調整額	連結財務諸表 計上額
	ホテル運営事業	ホテル投資事業				
当期償却額	1,303,811	—	1,303,811	—	—	1,303,811
当期末残高	24,446,452	—	24,446,452	—	—	24,446,452

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産	121円19銭	137円47銭
1株当たり当期純利益	16円90銭	19円66銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	16円83銭	—

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,610,672	4,596,358
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,610,672	4,596,358
普通株式の期中平均株式数 (株)	154,443,974	233,850,264
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	645,315	—
(うち新株予約権(株))	(645,315)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。